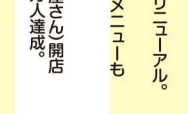
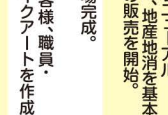
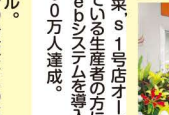
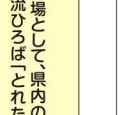


JA交流ひろば とれたて元氣市のあゆみ

2020 令和2年	2019 令和元年	2018 平成30年	2017 平成29年	2016 平成28年	2015 平成27年	2014 平成26年	2013 平成25年	2012 平成24年	2011 平成23年	2010 平成22年	2009 平成21年	2008 平成20年	2007 平成19年	2006 平成18年	2005 平成17年	2004 平成16年	2003 平成15年	2002 平成14年	2001 平成13年
2020年 6月/開店から18年8ヶ月で 600万人達成。 	2019年 9月/玄米コーナリニューアル。 8月/耕畜連携資源循環ブランド3Rさんあるコーナーを設置。 5月/東広島市にたのりの農家店オープン。 8月/耕畜連携資源循環ブランド3Rさんあるコーナーを設置。 	2018年 10月/みりのみのマルシェと広島駅を開始。 500万人達成。 7月/LINE@の配信開始。 1月/開店から16年9ヶ月で 	2017年 8月/懸垂幕と駐車場をリニューアル。 8月/Youtubeの配信開始。 	2016年 7月/開店から14年9ヶ月で400万人達成。 	2015年 6月/軽トラ市の開始。(月に1回開催) 11月/全農ブランドコーナーを設置。 	2014年 6月/常設鮮魚コーナー(JAのお魚屋さん)開店 開店から12年8ヶ月で300万人達成。 12月/クレジットカード決済を導入。 	2013年 8月/元氣市食堂お惣菜の販売開始メニューも充実化。 3月/フェイスブック開設。 3月/とれたて元氣市POSシステムリニューアル。 1月/営業時間を変更。(9時~18時) 	2012年 11月/11周年感謝祭で生産者、お客様、職員、スタッフの写真を用いてモザイクアートを作成。 7月/JA全農ひろしま野菜実験農場完成。 	2011年 8月/10周年を機に店内を大幅にリニューアル。さらに元氣市食堂とを併設し、地産地消を基本に、定食や飲み物デザートなどの販売を開始。 	2010年 8月/「野菜の日」イベント「ちゅーピー&JA交流ひろば」とれたて元氣市。 6月/田植えアイカモ農法体験ツアー。 	2009年 6月/とつともひろしまと体験を開始。 11月/メイン看板をリニューアル。現在も使っているおなじみの看板はこの年登場。 	2008年 2月/福屋五日市店にひろしま菜s1号店オープン。 1月/とれたて元氣市に出品されている生産者の方に出品物の売上が確認できる売上Webシステムを導入。 5月/開店から6年7月で100万人達成。 7月/ひろしま菜s号が登場。 	2007年 1月/福屋五日市店にひろしま菜s1号店オープン。 2月/とれたて元氣市に出品されている生産者の方に出品物の売上が確認できる売上Webシステムを導入。 5月/開店から6年7月で100万人達成。 7月/ひろしま菜s号が登場。 	2006年 9月/JAのお肉屋さん開店。 11月/定休日廃止、毎日営業を開始。	2005年 11月/定休日廃止、毎日営業を開始。	2004年 10月/「地産地消」の実践の場として、県内の34JA(当時)参画によるJA交流ひろば「とれたて元氣市」が10月6日オープン。	2003年 3月/火曜日を除く毎日営業を開始。 11月/開設2周年「元氣まるごとフェア」開催。	2002年 3月/火曜日を除く毎日営業を開始。 11月/開設2周年「元氣まるごとフェア」開催。	2001年 10月/「地産地消」の実践の場として、県内の34JA(当時)参画によるJA交流ひろば「とれたて元氣市」が10月6日オープン。